

製品サイバーセキュリティセミナー

～いま求められる製品のサイバーセキュリティ対策とは～

pwc

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素はご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、PwCコンサルティング合同会社とPwCサイバーサービス合同会社は、「製品サイバーセキュリティセミナー」を開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

製品がインターネットやネットワークにつながるコネクテッド製品化は、すべての産業に恩恵をもたらす反面、サイバー攻撃を受けるリスクが高まる要因にもなっています。工業製品を製造していた製品メーカーがコネクテッド製品メーカーに生まれ変わることは、その製品をインターネットに接続させるという単純なことではなく、製品の開発・試験・運用やその関連プロセス、顧客とのコミュニケーション手段や頻度、社外の技術者コミュニティとのかかわり方など、あらゆるものを変革し、製品の設計段階から出荷後に至るまでの製品ライフサイクルを通じたセキュリティ対策モデルを作り上げる必要があります。

本セミナーでは、より複雑化するコネクテッド製品のサイバーセキュリティ分野で活躍するコンサルタントおよびセキュリティの専門家が登壇し、重要課題であるセキュリティを考慮した製品開発の取り組みや、攻撃者目線での製品セキュリティ品質評価手法、製品の出荷後にインシデントなど問題発生時に対応する「PSIRT(Product SIRT)」体制などについて解説いたします。

ご多忙の折とは存じますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

PwCコンサルティング合同会社
PwCサイバーサービス合同会社

開催概要

- 日 時： 2018年5月25日(金) 14:30-17:50 (14:00 受付開始)
- 場 所： PwCコンサルティング合同会社 セミナールーム
〒104-0004 東京都千代田区大手町1丁目1番1号 大手町パークビルディング15階
- 主 催： PwCコンサルティング合同会社、PwCサイバーサービス合同会社
- 参加対象： 経営企画部門、リスク管理部門、情報システム部門などに所属の方
※同業他社、システムベンダーの方からのお申し込みはお断りする場合がございます。
- 定 員： 100名 ※お申し込み多数の場合には、抽選とさせていただきます。
- 参加費： 無料(事前登録制)
- お申し込み： 下記のウェブサイトよりお申し込みをお願いします。
<https://www.pwc.com/jp/ja/seminars/c1180525.html>
- お問い合わせ：PwCコンサルティング合同会社
セミナー事務局 担当：沓澤・小林 Email: pwc.jp.marketing@jp.pwc.com

個人情報の取り扱いについて

お申し込みの際にご記入いただきました個人情報は、PwCコンサルティング合同会社、PwCサイバーサービス合同会社の個人情報保護方針に従って適切に管理いたします。詳細の取り扱いについては、各法人の下記のウェブサイトをご覧ください。

・PwCコンサルティング合同会社 個人情報保護方針

<https://www.pwc.com/jp/ja/sitemap/privacy/consulting.html>

・PwCサイバーサービス合同会社 個人情報保護方針

<http://www.pwc.com/jp/ja/japan-privacy/cyber-services.html>

時間	<セッション内容・講演者>
14:00-14:30	開場／受付開始
14:30-14:35	開会のご挨拶
14:35-15:15	【Session 1】 「セキュリティを考慮した製品開発 (SDLC)について」 PwCコンサルティング合同会社 マネージャー 奥山 謙
	現在、自動車や電化製品等の組込み製品は、ネットワークにつながる機能を持つことで製品価値を高めることが当たり前となりました。これに伴い開発組織では、お客様が被害に遭わないよう、セキュリティを考慮したセキュアな製品の開発が求められます。本セッションでは製品開発プロセス全体を通じてセキュリティを考慮した開発に取り組みである、SDLC(セキュア開発ライフサイクル)についてご紹介します。
15:15-15:55	【Session 2】 「シノプシス社製ツールによるセキュリティ評価」 日本シノプシス合同会社 シニア・セールス・エンジニア 佐藤 大樹 氏
	昨今のセキュリティインシデント多発に鑑み、製品開発にはプラットフォームセキュリティはもちろんのこと、製品セキュリティについても対応が求められております。これを実現するためには開発工程の各フェーズにおいて適切なツールによる確認・評価が重要となります。本セッションではシノプシス社のSAST/DASTソリューションによるセキュリティ評価手法についてご紹介します。
15:55-16:05	休憩
16:05-16:45	【Session 3】 「ハードウェアハッキング・ラボにおけるセキュリティ耐性評価」 PwCサイバーサービス合同会社 シニアマネージャー 村上 純一
	PwCは2017年12月に自動車、家電製品、各種OA機器等の組み込み機器、IoT製品等に対するセキュリティ耐性評価を実施するハードウェアハッキング・ラボを開設しました。同ラボでは、製品開発工程で実施されるドキュメントレビュー、コードチェック、品質保証とは異なり、実際の攻撃者同様、出荷済製品に対する完全なブラックボックステストを実施しています。本セッションではこれらの取り組みについてご紹介します。
16:45-17:25	【Session 4】 「PSIRT 入門編:PSIRT の概要とPwC の取り組みについて」 PwCコンサルティング合同会社 シニアマネージャー 守屋 聡
	日本が得意とするものづくりは、対象がハードウェア主体からソフトウェア主体となり、市場環境に合わせて機能を進化させたり、B2CやC2Cでの情報交換機能を備え始めています。製品はインターネットにつながるものが前提となり、メーカーはサイバーセキュリティに取り組む体制が求められています。本セッションではつながる製品のセキュリティ管理基盤である Product SIRT (PSIRT) の入門編として、PSIRTの概要や先進企業での取り組み、PwCのサービスをご紹介します。
17:25-17:45	質疑応答
17:45-17:50	閉会

※プログラム、講演者については変更となる場合がございます。予めご了承ください。